



学校教育目標 地域を愛し、人を大切にする子どもの育成

吉部小だより

(令和6年1月19日発行)

宇部市立吉部小学校

宇部市大字東吉部3425-1


☎ 0836-68-0101

吉部小学校はコミュニティ・スクールです。地域総がかりで吉部小学校を支えています。

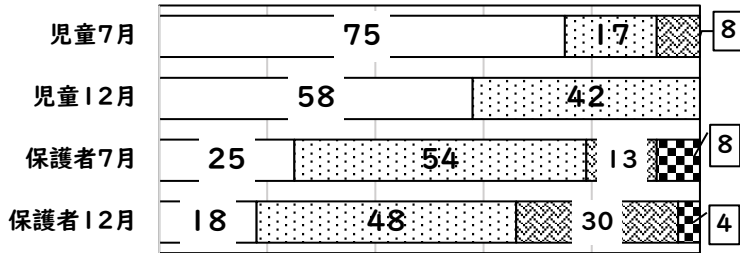
第2回学校評価アンケートの結果をお知らせします

12月に実施しました「第2回学校評価アンケート」の結果を第1回(7月)の結果と比較し、まとめました。

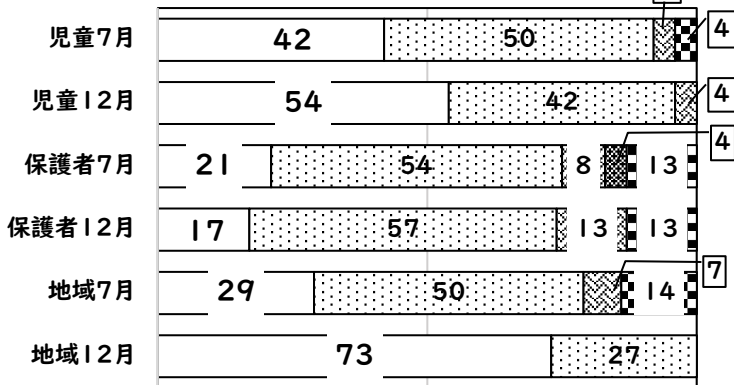
※グラフは%表示で、以下のようになっています。

- よくあてはまる
 - ややあてはまる
 - あまりあてはまらない
 - まったくあてはまらない
 - わからない
- 

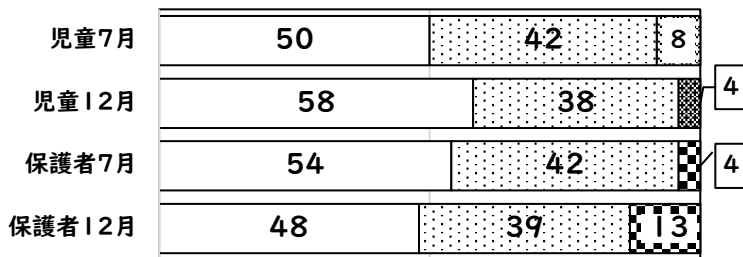
1 授業は楽しくわかりやすい



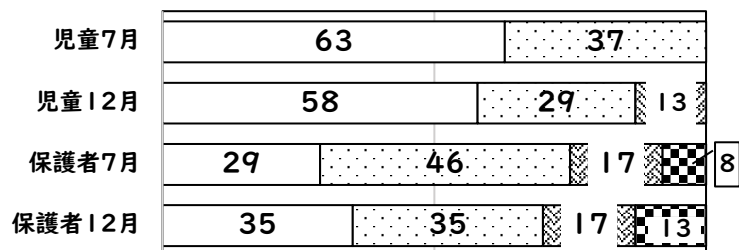
2 授業では友だちの話をよく聞き、自分の考えや思いを相手に伝えるように話したり発表したりしている。



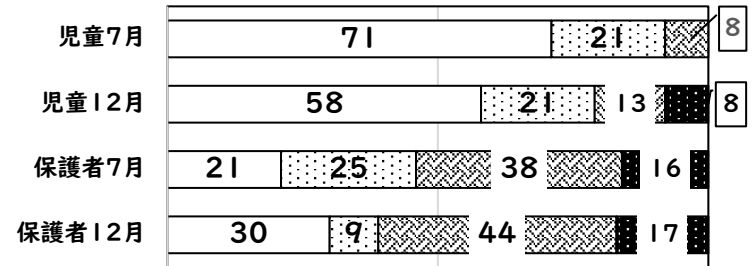
3 学び合いで自分の考えを深めたり広げたりできる



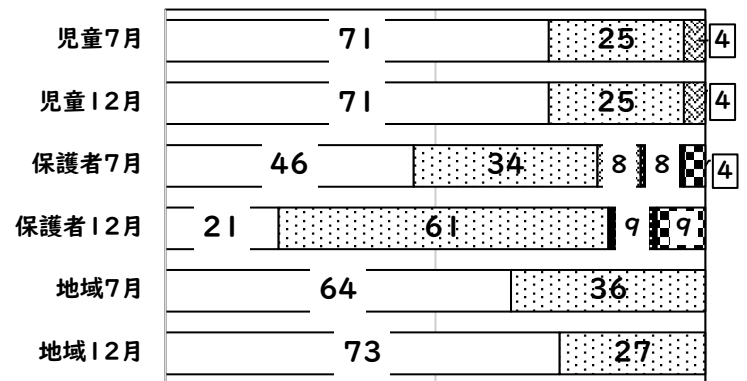
4 家庭学習(宿題やタブレットを使用した学習)に取り組んでいる



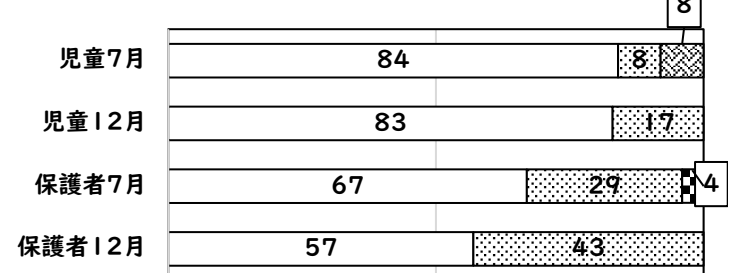
5 すすんで読書にとりくんでいる



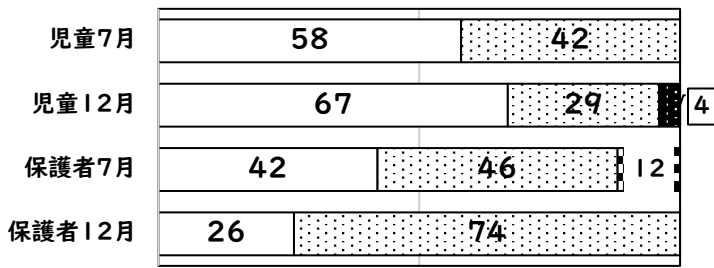
6 気持ちのよいあいさつをしている



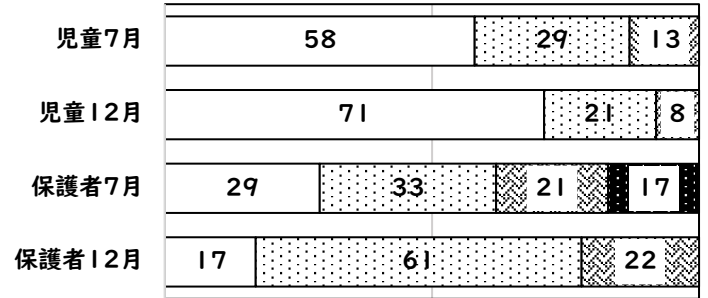
7 学校へ行くのが楽しい



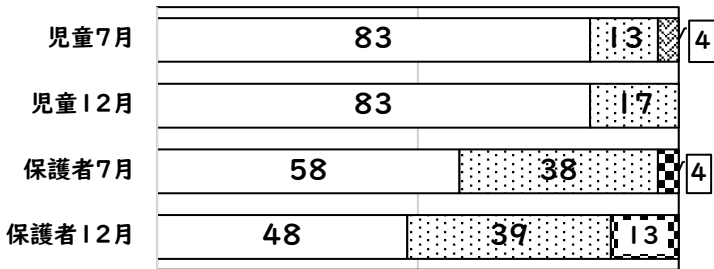
8 友達に思いやりのある言葉や態度で接することができる



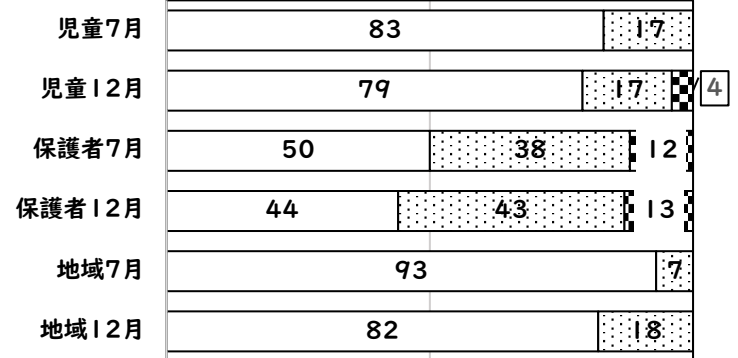
13 出された食事を好き嫌いせずに残さずに食べる



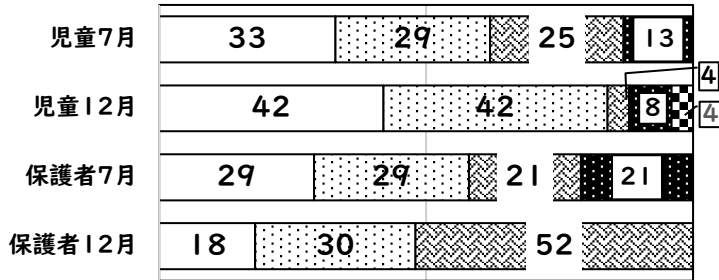
9 友達のよいところを見つけ、認めることができる



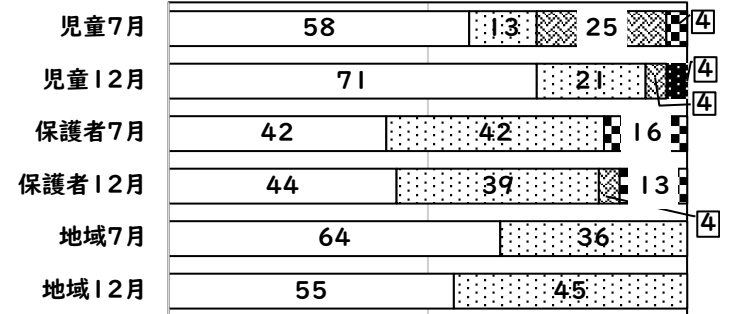
14 授業や行事に保護者や地域の方が参加し地域を学ぶ活動は楽しく地域を愛する気持ちが深まった



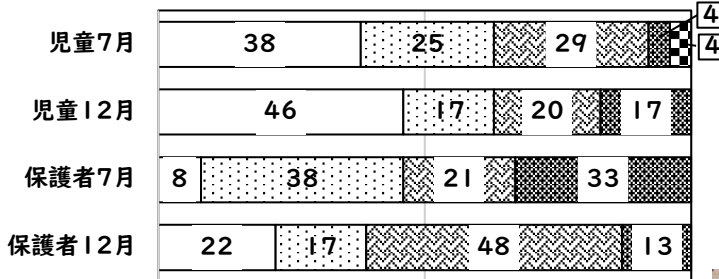
10 早寝・早起きに気を付けて生活している



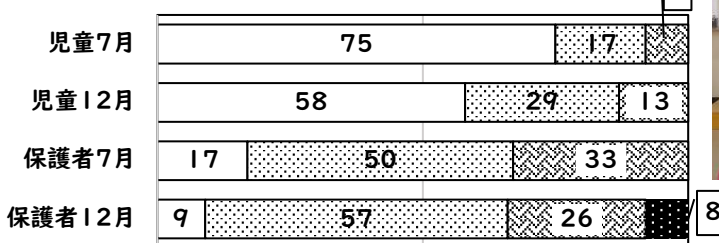
15 地域の活動や行事に進んで参加している



11 テレビやゲームの時間を意識して生活することができる



12 「おうちでうんどう」に毎日取り組んでいる



彩音の会の方々が、全学級に“本の読み聞かせ”をしてくださいます。(月1回)

【回答者】
児童24名
保護者23名
学校運営協議会委員11名



昼休みはサッカーをして遊ぶことが多い子どもたちですが、ピカピカの“大谷グローブ”をはめてキャッチボールを楽しみました。

【自由記述(保護者)】

- ・学校へ行く機会が減り、様子がわからないな。と感じました。我が子が学校でどんな様子で過ごしているか気にしてみることができてなかったと感じました。
- ・協力しますので、児童のために、これからも地域や家庭の力を活用して下さい。

～学校運営の改善に努めて参ります～

今年度実施した「学校評価アンケート」の質問項目は、今年度の吉部小学校経営構想でお示ししている**知**（確かな学力）**徳**（思いやりの心）**体**（健やかな体）や地域との連携力についての関連を図っています。個人や学校全体での結果を参考に、今後の学校運営の改善に努めて参ります。今回分析した内容や今後の取組の一部を以下にご紹介します。ご協力ありがとうございました。



□分析

知（確かな学力）

- ◎ **1**授業は楽しくわかりやすい **2**授業では友だちの話をよく聞き、自分の考えや思いを相手に伝えるように話したり発表したりしている **3**学び合いで自分の考えを深めたり広げたりできる **4**家庭学習に取り組んでいるについて、児童は肯定的な回答が多く見られる。
- ▼ **5**すすんで読書は、親子共、7月に比べ12月は「あまりあてはまらない」や「まったくあてはまらない」の回答が増加した。

徳（思いやりの心）

- ◎ **6**気持ちのよいあいさつ **7**学校に行くのが楽しい **8**友だちに思いやりの言葉や態度で接する **9**友だちのよいところを見つけ、認めることについては、7月に引き続き12月も肯定的な回答が高い%を保っている。

体（健やかな体）

- ◎▼7月に課題が見られた **10**早寝早起きについて児童は7月に比べて気を付けて生活をしていると肯定的な回答が増加したが、保護者は逆に減少した。
- ▼ **11**テレビやゲームの時間を意識した生活の項目は、12月も引き続き親子共、「あまりあてはまらない」や「まったくあてはまらない」の回答が他の質問に比べて多く見られた。
- ◎ **13**出された食事を好ききらいせずに残さず食べることについて、児童と保護者との認識の差はあるものの、親子共、7月に比べ肯定的な回答が増加した。



地域との連携力

- ◎ **14**授業や行事への保護者や地域の方の参加・楽しく地域学習・地域愛の育成については、児童や保護者、地域の方々から肯定的な回答が高い%を保っている。
- ◎ **15**地域の活動や行事に進んで参加の質問について児童は、7月に比べ12月は肯定的な回答が21%も増加した。

□今後の取組

- ・今年度の本校の図書貸出数は2学期末で1496冊（一人62冊）です。昨年度の2学期末は1172冊（一人53冊）と、本の貸出数で考えると子どもたちはたくさんの本を手にとっております。朝、早く登校した児童は、本を読みながら始業を待っている姿をよく見かけます。何十年も前からお世話になっている朝の読み聞かせボランティア「彩音の会」の皆様のおかげと思っております。また、学校では週1時間程度、学校司書による本の紹介をしており今後も継続して参ります。そして、ご家庭での読書習慣の定着に向けて、保護者の皆様にご協力いただきながら毎月の家読（うちどく）を実施して参りますのでよろしくお願いたします。
- ・健康な身体を支える生活習慣は、養護教諭による保健指導や長期休業中の「チャレンジカレンダー」を学校より配付し、生活習慣が乱れないように呼びかけて参りました。今後も保護者の皆様にはご協力いただきますようお願いいたします。